

# 第82回奨学生研修会実施報告

2014年5月30日(金)～6月1日(日)まで第82回奨学生研修会を実施致しました。  
今回の研修会では、2日目に昨年式年遷宮を終えた三重県伊勢神宮の外宮、内宮に参拝し、3日目には恵日山観音寺大宝院、津城を見学しました。天候にも恵まれ、日本人が古より伝えてきた神社文化に触れる絶好の機会となりました。

日時： 2014年5月30日(金)～6月1日(日)  
開催地： 三重県 伊勢・津  
参加者： 財団奨学生 29名  
(2013年度生14名・2014年度生15名)



## □日程表

月 日	日 程
5月30日(金)	ホテルロビー集合（顔合わせ）
5月31日(土)	ホテル出発 伊勢市駅到着 外宮見学～猿田彦神社見学～おかげ横丁にて昼食(各自) 内宮見学～伊勢市駅出発～夕食(交流会)
6月1日(日)	課題用紙回収 恵日山観音寺大宝院(津観音)見学～津城見学 解散

## □参加者の皆さんには課題として下記の 3 項目について感想文を書いて頂きました。

1. 伊勢神宮の外宮で「正宮(しょうぐう)」、「多賀宮(たがのみや)」、「土宮(つちのみや)」、「風宮(かぜのみや)」を参拝し、一番印象に残った場所はどこですか？
2. 内宮を参拝してあなたが見つけた、友人にすすめしたい場所はどこですか？
3. 研修会を通じて感じた日本の神社文化はどんなことですか？

※学生の文章をそのまま掲載しています。

### 李 ユンジ (韓国) 女子美術大学大学院

- 私の中で一番印象に残った場所は、正直に今まで見てきた他の神社と比べて、その中の神様がいらっしやるというところまで入れなくて、よくわからなかったですが、それこそ、そういうことから、その神社が日本人にとって大事な場所だと感じられました。
- 私が自分のような外国の留学生にすすめしたい場所と言えば、もっとも大事な場所と言われる正宮です。正宮は階段を上がるとすぐ前に出てきました。そちらでは個人的なお願いごとはないと言われ、最初は少し理解できなかったですが、そういうことから、宗教の多様性や個人よりもっと広い世界のための願いが見られてよかったと思います。
- 実は、私は今まで日本で生活していて、色んな所で日本の神社文化を接していました。例えば、学校の授業や実的な見学など。でも今度の研修会をきっかけで伊勢神宮を見学し、日本の神社文化についてもっと詳しくわかるようになりました。母国の宗教はきりすと教や仏教など色々あります。でもその宗教の人でないと、宗教についてよくわかりません。それで日本特定の神社については、何となく思うしかないのですが、日本の、日本人の生活からみると国民の中により親みが感じられる宗教だと思われます。

### チミルシナ シクシヤ (ネパール) 東京医科歯科大学大学院

- 今日ランチ前まで行った神社の中で全てきれいだった。特にしょうぐう神社がとってもきれいかったです。その神社の建築も珍しいので、周りの景色もきれいだった
- ランチのあとでの神社もきれいだったし、今日の天気が厚くても周りの木のおかげで涼しかった。川もきれいでした。私は日本の有名な神社の中での神社に訪問できてとってもうれしいです。私は友達に全での神社をお勧めします。
- 日本の神社は私たちの国の神社と形状が異なっている。異なる色を有し、大面積に内蔵されている。それに大切なのは、とっても静かで、毎日の忙しい人生かはなれて少しでも心のヘイクを楽しむことができます。

